令和９年降下訓練始めについて

目　的

　年頭行事として、１年の降下安全を祈願するとともに、国民の皆様に自衛隊や米軍等の活動を知っていただくために習志野演習場において降下展示等を行うものです。

実施場所

　降下場所は、習志野演習場（千葉県）の使用を予定しています。また、陸上自衛隊第１空挺団の隊員、米軍人等を自衛隊機及び米軍機に搭乗させるため、同演習場の他、航空自衛隊入間基地（埼玉県）、陸上自衛隊木更津駐屯地（千葉県）及び在日米軍横田基地（東京都）の使用を予定しています。その他、海上自衛隊下総航空基地（千葉県）及び陸上自衛隊立川駐屯地（東京都）から航空機が飛来します。

実施日

　令和９年１月１０日（日）の実施を予定しています。
（令和８年１２月１日（火）～１８日（金）、令和９年１月４日（月）～９日（土）の間で準備訓練や予行演習を行う予定です。）

行事の内容

○　指揮官等降下展示：陸自航空機から、空挺団及び各国軍指揮官等が空挺降下する様子を展示
○　自由降下展示：陸自航空機から、空挺団及び米軍隊員等が自由降下する様子を展示
○　空挺降下展示：日米の航空機から、空挺団及び米軍隊員が空挺降下する様子を展示
○　ヘリボン等展示：陸自航空機等による空中機動を含む島嶼防衛を想定した部隊行動の様子を空挺団、米軍隊員及び参加国部隊の隊員により展示※
○　飛行展示：陸自航空機が飛行する様子を展示

※今回は「ヘリボン等展示」の場面を活用し、新たな装備導入を含む防衛施策について国民の理解を促進するため、本年３月に配備された、陸上自衛隊の最新装備「２５式高速滑空弾」の実動展示を予定（射撃は実施しない）

参加部隊等

日　側：陸上自衛隊第１空挺団、第１ヘリコプター団、海上自衛隊教育航空群、航空自衛隊航空支援集団等
その他：オーストラリア軍、ベルギー軍、カナダ軍、ドイツ軍、ギリシャ軍、インドネシア軍、イタリア軍、オランダ軍、フィリピン軍、ポーランド軍、シンガポール軍、タイ軍、トルコ軍、イギリス軍、アメリカ軍（計１５ヵ国）が参加予定

令和９年降下訓練始めについて



・空自航空機（C-130H）は、入間基地～習志野演習場～入間基地の経路で飛行します。
・海自航空機（P-1）は、下総航空基地～習志野演習場～下総航空基地の経路で飛行します。
・米空軍航空機（C-130J）は、米軍横田基地～習志野演習場～米軍横田基地の経路で飛行します。
・陸自航空機は、木更津駐屯地（CH-47JA及びAH-1S）及び立川駐屯地（UH-1J（又はUH-2））からそれぞれ習志野演習場に飛来し、所属駐屯地に戻ります。

令和９年降下訓練始めについて

◆ 行事のイメージ（習志野演習場）



指揮官等降下展示

１０：１０～１０：４０頃



自由降下展示

１０：２０～１０：３０頃



空挺降下展示

１０：５０～１１：５０頃



ヘリボン等展示

１０：４０～１２：００頃



実動展示

１０：４０～１０：５０頃



飛行展示

１２：００～１２：１５頃

その他

- ○　本行事の様子について、動画のライブ配信を行う予定です。
- ○　本行事の実施にあたっては、安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、配慮いたします。